

The Truth Behind Car Thefts

愛知県

平成24年中



盗難車不正輸出



レビ' カッター



カービ' 盗難



車上ねらい



偽造カービ'



カービ' 盗難



事故をして放置



キーシリンダ' -の破壊



証拠隠滅で焼却

自動車盗難の実態



文中の表、グラフは平成24年中の確定数値です。
平成25年2月作成。



愛知県警察

制作・編集... 愛知県警察本部
生活安全総務課

1 自動車盗難の発生状況～前年同期比急増

5年連続ワースト1位！

愛知県の自動車盗難は全国と比べ、突出して発生しており、2位とは大きな差があります。

1位	3,186
2位	2,380



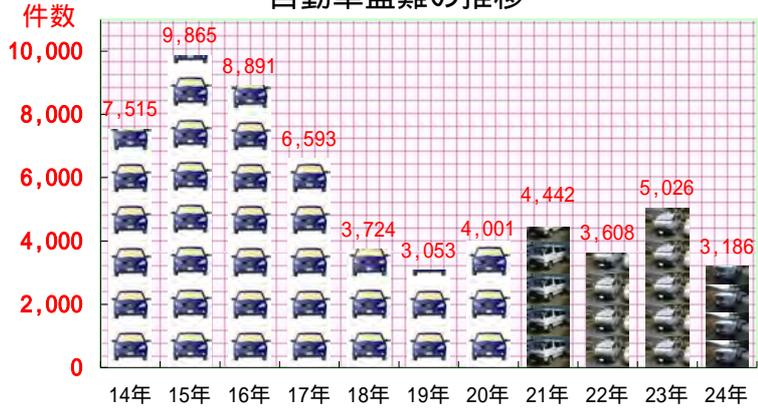
名古屋市は政令指定都市ワースト1位！

名古屋市についても、全国の政令指定都市の中で突出しています。

1位	1,035
2位	821



自動車盗難の推移

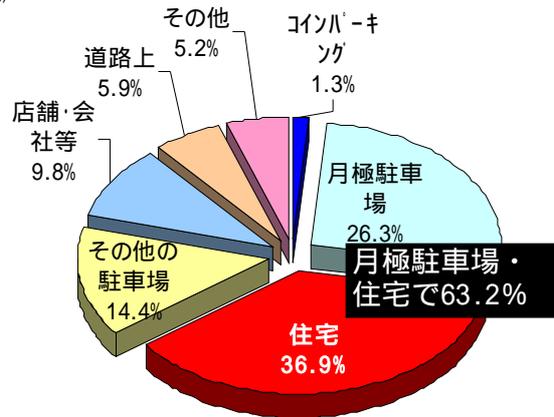
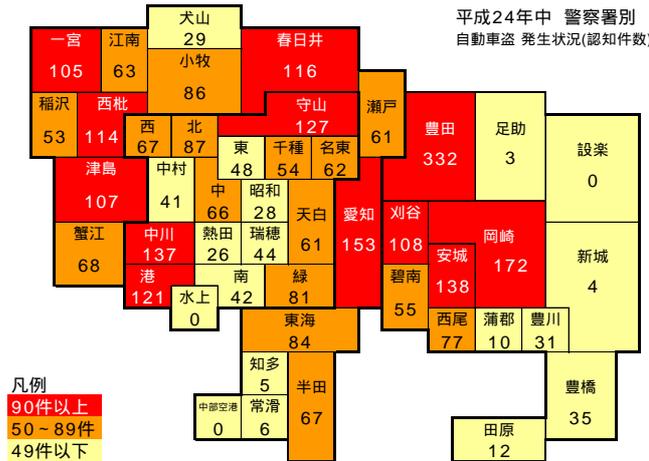


2 発生場所

西三河や名古屋市周辺での発生が目立ちます。発生場所では住宅（アパート・マンション等の併設駐車場を含む）、月極駐車場が多く、全体の約6割以上を占めています。

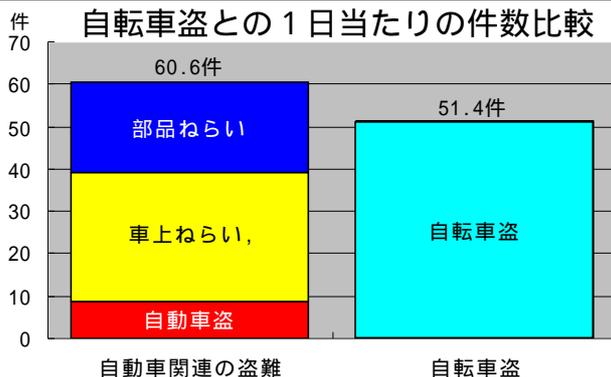
【地域】

【場所】



3 1日あたりの発生実態

自動車関連盗難の発生は年間22,181件、1日当たり約60件となります。また被害額では自転車盗難の約37倍にもなります。(自動車関連盗難とは、自動車盗・車上ねらい・部品ねらいを言います。)



1日当たりの被害額

自動車関連の盗難被害額	
自動車盗	約54億7千万円
車上ねらい 部品ねらい	約15億6千万円
合計約70億3千万円	
1日当たり	約1,920万円

盗難に伴う窓ガラスの修理代等は含まれていません。

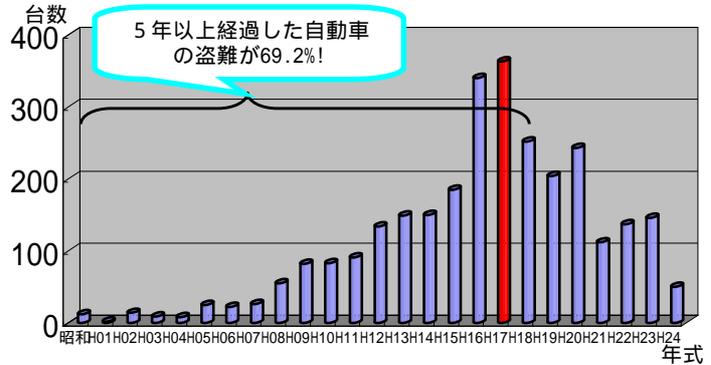
4 盗難が多発する車種・年式

平成24年中の車種別ランキングではランドクルーザーが1位です。盗難度()では、ランドクルーザーが29.9台に1台、セルシオが54.8台に1台であり、非常に高くなっています。また、盗難自動車の年式は、平成17年式が最も多くなっています。特にクラウンは16年式、17年式に盗難が集中しています。

盗難多発車名ランキングと盗難度

順位	車名	手配台数	盗難度
1位	ランドクルーザー	593台	29.9台に1台
2位	クラウン	306台	295.4台に1台
3位	プリウス	276台	431.3台に1台
4位	セルシオ	251台	54.8台に1台
5位	ハイエース	103台	604.1台に1台
6位	ワゴンR	82台	軽自動車不明
7位	インプレッサ	59台	273.1台に1台
8位	インテグラ	51台	42.3台に1台
9位	ハリアー	44台	530台に1台
10位	ハイゼット	42台	軽自動車不明

年式別盗難台数



盗難度は、愛知県内の車種別の初度登録年別自動車保有車両台数(平成24年3月末自動車検査登録協会調べ)を盗難手配車両台数(手集計)で除し、何台に1台が盗難にあったかを示したものです。愛知県は1205.2台に1台

5 盗難自動車の行く末

盗んだ自動車を解体して、不正に輸出したり、他の犯行に使用しているケースがあります。また車台番号を偽造し、車検を取得していたケースもあります。盗難後発見される自動車は少なく、見つかっても部品を取られていたり、証拠隠滅のために焼却されているケースがあります。



不正輸出直前に発見した盗難車



盗んだ車を解体し、部品を転売



他の犯罪に使用された後に事故を起こし、放置された盗難車



証拠隠滅のため、放火された盗難車

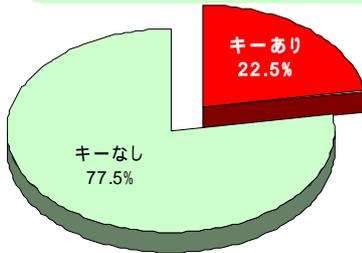
6 施錠は当然!!

平成24年中の盗難被害に遭った自動車のうちエンジンキーを抜いた状態で盗まれたものは、全体の8割に及びます。エンジンキーを抜いてロックすることは防犯上当然ですが、それだけで自動車盗難は防げないのが現実です。

警報装置やハンドル固定装置の活用など、複数の防犯対策を組み合わせるとともに、自動車購入時にはイモビライザ装着車を選ぶことが重要です。

コンビニや自販機での買物時、子どもの送り迎え時など、たとえわずかな時間でも自動車を離れる時は、必ずエンジンキーを抜きロックしましょう。

住宅や事務所に侵入し、エンジンキーを持ち出し車を盗むケースもあります。



7 防犯装置を組み合わせる活用

警報機は、振動や人に反応して光や音を発し、ドロボウを威嚇します。そのほか、ハンドルやシフトレバーを固定して運転できなくする装置があります。警戒していることが外部からわかるようにすることも対策の一つです。



警報機は車上ねらい、部品ねらいの防止にも有効です。簡易取り付けタイプや通報タイプなどがあります。

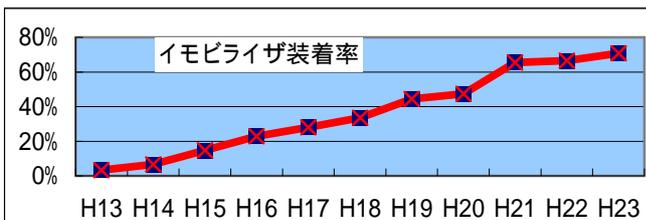
外部からも対策がとられていることが判ります。



ナンバープレートの盗難防止用ネジもあります。

8 普及、進化するイモビライザの活用

イモビライザとは、エンジンキーのIDコードを車両本体のIDコードと照合し、コンピュータが正規のエンジンキー（IDコード）であることを認証しないと、エンジンがかからない、高い自動車盗難防止効果のある装置です。



イモビライザは年々普及しており、自動車工業会の調べで、平成23年中に出荷された新車を見ると、70.8%と、3分の2の車両に装着されています。

盗難車全体の3分の2以上はイモビライザ非装着です。

盗難が多発する特定車種については、イモビライザ装着車であっても被害に遭っていますが、イモビライザも日々進化しており、随時対策がとられて防犯性を高めています。

9 盗難車両を早期発見する追跡装置の活用

車両が盗まれた場合に車両位置探査装置で車両の現在地を探索することができます。

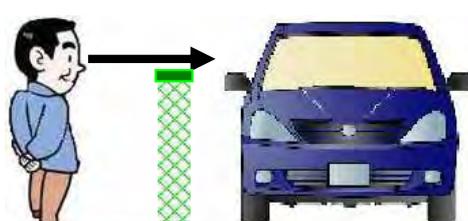
組織的な窃盗団により窃取された車両はすぐに解体されるなど、発見されにくい実態がありますが、追跡装置により早期に発見され被疑者が検挙された事例があります。

活用してください。



10 駐車場の対策と選び方

防犯カメラは、犯人の検挙と犯罪の防止といった両面の効果があります。防犯カメラなどで対策していることを外部に知らせることも重要です。センサーライトなどで駐車場を明るくしたり、チェーンなどで出入口を管理することで、盗難を防ぐ効果があります。



駐車場を利用する場合には、明るく管理された、見通しのよい駐車場（場所）を選びましょう。

管理された駐車場

見通しのよい駐車場

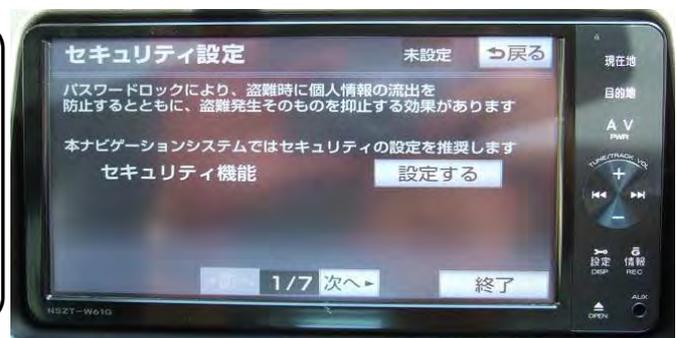
盗難防止必須メモ

防げる!!カーナビの盗難!!

できる対策してますか?

カーナビ盗難の多くは「埋め込み式」のものです。

盗難防止に有効な「車両から取り外すとロックがかかり、パスワードを入力しないと使用できない」セキュリティ機能を備えたカーナビがあります。



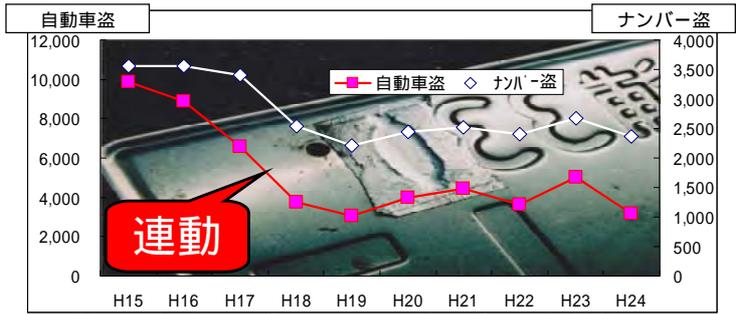
カーナビ盗難防止ネジも活用しましょう。

活用の際は、外部から装着していることが判るようにすることが重要です。

ナンバーなんか?とっていませんか?

1 ナンバー盗難多発!!自動車盗難と連動?

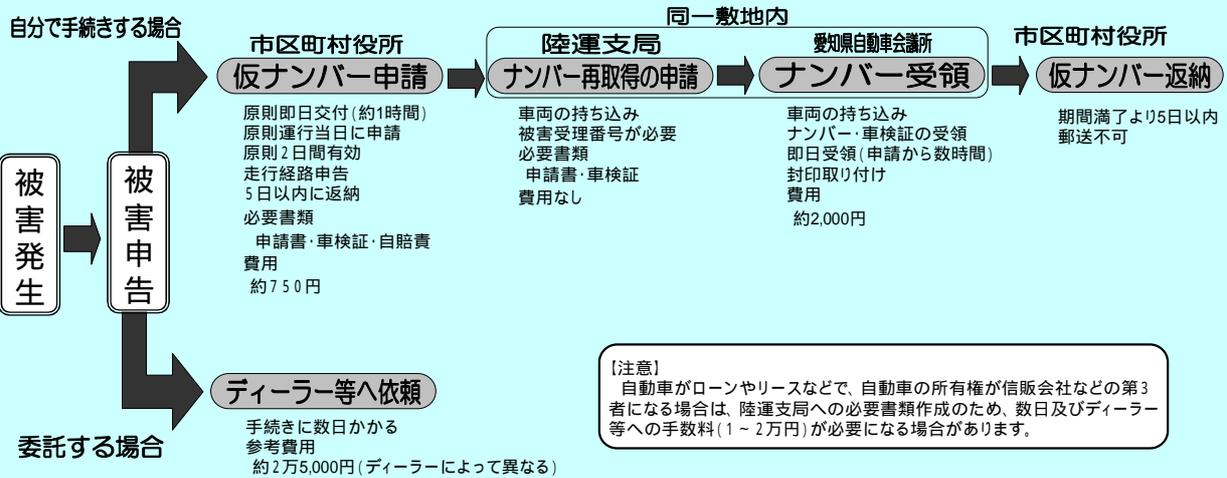
ナンバーの盗難が自動車盗難と連動するように発生しています。ナンバー盗難を防止するため、県民の皆さんに対し、盗難防止ネジの取付キャンペーン等を実施し、防犯対策を促進しています。



2 盗難が多発!盗まれると公道の走行が不可!!すぐに対策を!!

ナンバーに対して財物という意識が無く、防犯対策の必要性を感じていない人がいます。しかし、ナンバーを盗まれ、再取得するには、時間と費用がかかります。

被害からナンバー再交付までの流れ



ナンバー無しで公道を走行できません。



レッカー費用も必要となります。



3 盗難防止ネジでガード!!



普通の工具では外せないネジで取り付け、盗難を防止します。

多様なネジがあります。カーディーラーやカーショップで取り付け、購入できますので活用してください。

